



2025年4月4日

各位

会社名 **株式会社ツルハホールディングス**

代表者名 代表取締役社長 鶴羽 順
(コード番号 3391 東証プライム)

問合せ先 執行役員財務経理本部長 三宅 隆太郎
(TEL 011-783-2755)

2025年2月期第2四半期における業績予想値と実績値の差異及び
2025年2月期業績予想修正に関するお知らせ

当社の2025年2月期第2四半期累計期間(2024年5月16日~2024年11月15日)において、2024年9月20日に公表しました連結業績予想値と実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、2024年9月20日に発表いたしました2025年2月期(2024年5月16日~2025年2月28日)の通期連結業績予想につきましても、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想値と実績値との差異について

- (1) 2025年2月期第2四半期(累計)連結業績予想値と実績値との差異
(2024年5月16日~2024年11月15日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 純利益	1株あたり 四半期純利益
前回予想(A)	百万円 539,900	百万円 27,700	百万円 27,600	百万円 17,500	円 銭 359.85
実績値(B)	536,329	26,776	27,026	8,404	172.77
増減額(B-A)	△3,571	△924	△574	△9,096	—
増減率(%)	△0.7%	△3.3%	△2.1%	△52.0%	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年5月期第2四半期)	515,713	27,147	27,511	16,071	330.66

(2) 差異の理由

当社は、2025年3月28日付「過年度の有価証券報告書の訂正報告書の提出及び過年度の決算短信の訂正に関するお知らせ」にてお知らせいたしました通り、2024年5月期の有価証券報告書に遡り会計処理を見直しております。その影響に加え、当第2四半期において、減損損失10,578百万円、店舗閉鎖損失引当金繰入額3,110百万円を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する四半期純利益が予想を下回る実績となったものです。

3. 業績予想の修正

- (1) 2025年2月期通期連結業績予想数値の修正
(2024年5月16日~2025年2月28日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	850,800	38,700	38,400	22,200	456.40円
今回修正予想 (B)	845,600	38,200	38,100	17,400	357.64円
増減額 (B - A)	△5,200	△500	△300	△4,800	—
増減率 (%)	△0.6%	△1.3%	△0.8%	△21.6%	—
(ご参考) 前期実績 (2024年5月期)	1,027,462	47,151	47,466	21,743	447.27円

(2) 業績予想修正の理由

1. (2) で記載のとおり、2024年5月期の有価証券報告書に遡り会計処理を見直しております。加えて、本日付「特別損失の計上に関するお知らせ」にてお知らせいたしました通り、特別損失として、減損損失10,743百万円を計上する見込みです。

これらの影響により、親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表予想を下回る見込みとなりました。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績等は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上